

三田ツーリズム宣言

21世紀は世界的な大交流時代を迎えるといわれており、経済の振興と雇用の拡大、日常生活の向上、国際化への貢献等における『観光』への期待がこれまで以上に高まっています。こうした中、貴重な地域資源を私たちの子孫へも享受できるように適切な管理のもとに利活用しようという「持続可能な発展」の考え方を『観光』に適用した「持続可能な観光」が、今注目されています。

三田市においても、第3次総合計画で「多様な交流観光の創出」を位置付けています。これまで培ってきた様々な有形無形の資源の蓄積や、人・自然・歴史文化などあらゆる資源の持つ力を再発見し、人やまちが輝き、さらに経済効果に発展するしくみを明らかにするために、「三田市ツーリズム振興指針」を平成16年3月に策定しました。

これを、市民・活動団体・事業者・行政が一体となった協働と参画のもとに、『人・まち・自然が輝き続ける三田ツーリズム』を推進していくことを決意し、ここに、次の4つの『三田ツーリズム宣言』を提唱します。

- 1 わたしたちの三田には、たくさんの宝物があります。身近な自然や生活文化などは貴重な地域の資源です。その価値と魅力は世の中に2つとないオンリーワンの宝物です。これらを大切に、地域の誇りとします。

【地域の再発見・地域づくり】

- 2 わたしたちのふるさとは、おいしいお米などの豊富な大地の恵みがあります。奥深い歴史や先人が守ってきた文化もあります。街も人も活気に溢れ続けています。これらは全て、わたしたちふるさとの財産です。これを守り、後世の子どもたちへと伝えていきます。

【持続性の確保・ふるさと意識の向上】

- 3 わたしたちの三田には多くの友人が訪ねてきます。友人をもてなし、まちを案内することはとても楽しいことです。友人と会話し、交流を深めることは、お互いの生きがいと喜びをもたらしてくれます。笑顔で案内をされた友人は、きっとわたしたちのまちを好きになってくれることでしょう。わたしたちは、心から友人を歓迎します。

【ホスピタリティの向上・交流観光の推進】

- 4 わたしたちの三田は豊かな自然に恵まれて、美しい花と鮮やかな緑、澄んだ水があります。そこにはたくさんの命が生きついています。時には厳しい自然も、生きているものたちにとっては、とても温かい存在です。自然を知り、自然を守りつづけることはわたしたちの使命と考えます。

【エコツーリズムの推進・環境の保護】

以上の4項目を、ここに参加する市民の総意に基づいて宣言し、わたしたち市民が積極的に「住んでよし、訪ねてよい三田」づくりに努めます。

平成17年3月6日